信州大学 SHINSHU UNIVERSITY | 航空宇宙システム研究拠点

SURCAS 航空宇宙システム研究拠点

令和3年度

信州大学 航空宇宙システム研究拠点 年次シンポジウム

～大空へ、そして宇宙へ！　航空宇宙システムの研究開発と人材育成を推進～

月面探査車（ローバ）／JAXA

2021年11月27日（土）

12:40～16:45

〈開 場〉12:00
〈受 付〉12:00-12:40

テクノプラザおかや 1階大研修室兼展示場（岡谷市本町1-1-1）

※当日は、ララオカヤ立体駐車場をご利用ください。

参加無料　**事前申込制**

- ご自宅で体温を測り、37.5° C 以上の場合はご来場をご遠慮ください。
- マスクの着用、受付での検温、会場出入口に配置する消毒液での消毒をお願いします。
  会場は、ソーシャルディスタンスを確保できるよう座席を配置し、常時換気を行います。
- 新型コロナウィルス感染症の感染拡大状況によっては、シンポジウムの開催を中止する場合があります。

主催：信州大学先鋭領域融合研究群 航空宇宙システム研究拠点
共催：岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、NAGANO航空宇宙産業クラスターネット（共同事務局：長野県、（公財）長野県テクノ財団、
（公財）南信州・飯田産業センター、NPO諏訪圏ものづくり推進機構、（公財）長野県中小企業振興センター）
後援：内閣府宇宙開発戦略推進事務局、信州大学みらい産業共創会、
岡谷市教育委員会、諏訪市教育委員会、茅野市教育委員会、下諏訪町教育委員会、富士見町教育委員会、原村教育委員会

招待講演《オンライン》

「宇宙探査のお仕事をのぞいてみよう」

事前申込制 / 先着順 60 名

宇宙の不思議や宇宙開発について、日常生活における身近な例をあげて紹介するとともに、月探査や月面基地など最新の宇宙探査にかかわる仕事について子供さんから大人までわかりやすくお話しくださいます。

須藤真琢さん
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）
宇宙探査イノベーションハブ 研究開発員

材料実験・工作教室

「軽くて強い材料って何？－人工衛星やロケットの材料開発」
「実は身近な！誘導現象を知ろう」

事前申込制 / 定員 20 名（申込み多数の場合は抽選）

対象：小学４年生～中学生

中山先生の材料実験では、人工衛星やロケットにはどのような材料が使われているのか、材料の重さを測ってそのひみつを考えます。

また、曽根原先生の工作教室では、永久磁石を使って工作と実験を行い、身近にある「誘導現象」を楽しく学びます。

中山 昇 准教授

曽根原 誠 准教授

信州大学航空宇宙システム研究拠点の先生方が講師を務めます

お申込み方法

スマホはこちら

1 HPへアクセスし、参加申込みフォームよりお申込み

または、

2 HPへアクセスし、参加申込書（ファイルをダウンロード）をFAXまたはメール送信でお申込み
【FAX】0265-49-0297
【MAIL】iida_aircraft@shinshu-u.ac.jp

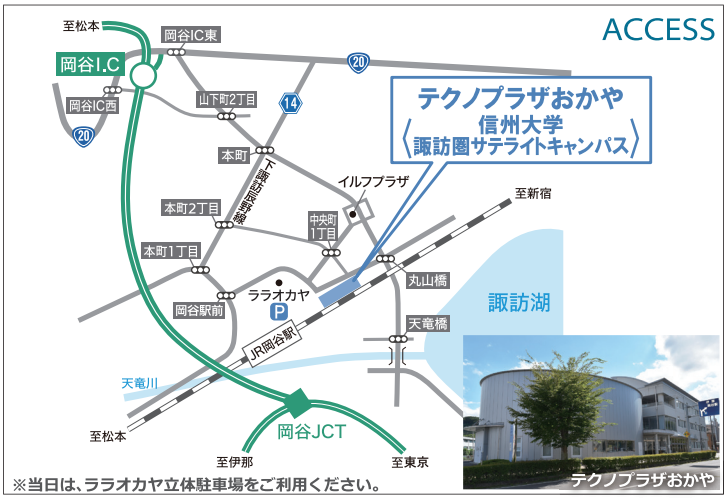
お申込み期限　2021年11月19日（金）17:00

信大　航空宇宙　検索

https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/surcas/

SURCAS 航空宇宙システム研究拠点
Shinshu University, Research Center for Aerospace Systems

ACCESS



お問合せ

信州大学工学部（担当：徳武・西澤）
〒380-8553 長野市若里 4-17-1
Tel.026-269-5621

信州大学南信州・飯田サテライトキャンパス（担当：篠﨑・湯沢）
〒395-0001 飯田市座光寺 3349-1 エス・バード内
Tel.0265-49-0296 Fax.0265-49-0297